

# ハワイシニアライフ協会

## 設立5周年記念イベント発表

10日、ハワイシニアライフ協会は設立5周年を迎えた。ワイキキ・ヨットクラ

ブでハワイでの記念イベントを発表した。坂井諒三会長は「当会

も会員数が1100名を超えて、ハワイ、日本で支部も14になりました。

### ワイキキにローソンが登場

日本の大手コンビニエンスストア・チェーン、ローソンがシェラトン・ワイキキとモアナ・サーフライダー内に2店をオープンした。ローソンは向こう数年以内にオアフに20-30店舗をオープンする計画で、ワイキキでのコンビニ競争が激化する兆しが出て来た。ハワイ10周年記念特集 9/15/12

いよいよローソンもハワイにやってきました。さらに便利になりました。ワイキキです。

留学生も多いハワイ大学がどんどん進化しね!

設立5周年を迎え、さらなるステップに向け大きく羽ばたくため、記念イベントを企画しました。これからも「アロハ精神」あふれる当協会の活動を通じ、ハワイでの長期滞在を楽しんでいただける様、皆さまでお役に立てれば幸いです」と言葉を添えた。

スター・ハワイの畠中理事も務めるハワイシニアライフ協会。日本からの移住・長期滞在には本当に最高の場所です。



### オアフ島の住宅市場回復

ホノルル不動産協会の発表によると、オアフ島の一戸建て住宅の7月の中間価格は63万5千ドルで、前年同月の59万1千ドルから7.4%上昇した事がわかった。この価格の上昇は、オアフの住宅市場が過去4年間の不調から脱出し、回復を反映した一例と見られている。

### ハワイ島のコンドミニアム価格上昇

不動産情報会社の調べによると、ハワイ島、マウイ島、カウアイ島の7月の住宅販売状況は、中間価格は上がった所がほとんどだが、販売件数には差があることが明らかになった。最も価格の上昇が大きかったのは、ハワイ島のコンドミニアムで、その中間価格は21万7500ドルで、前年同月の15万5千ドルより40%も上昇している。

ハワイ10周年記念特集 9/15/12

### ハワイ大学でキャンパスの改築工事進む

ハワイ大学マノア校では1億3750万ドルを費やしたキャンパスの改築工事および建設が進んでいる。その中でも4200万ドルをかけて建設されるインフォメーション・テクノロジー・センターは、6階建てで、7万4千平方フィートの広さを持ち、最新設備を備えている。

ハワイ10周年記念特集 9/15/12

## 米ドールの缶詰や飲料買収

伊藤忠

1300億円

ハワイ報知  
9/13/12

【共同】伊藤忠商事が、米食品大手「ドール・フレンド・カンパニー」から、世界展開している缶詰・果汁飲料の事業と、アジアでの青果物の生産・販売事業を買収する方針を固めたことが13日、分かった。買収額は17億ドル(約1300億円)前後とみられる。月内の合意を目指しており、買収事業を管理する新会社を国内で11月に設立する予定。

経済成長が続くアジアなどの新興国で、拡大が見込まれる青果物の需要を取り込む。伊藤忠が扱っている日本産の青果物を伸ばしたい考えだ。

買収後は、ドールの世界的なブランド力や生産・販売拠点を活用する。さらに、傘下のコンビニ大手ファミリーマートの中国での販売網なども活用し、新興国を中心とした物や飲料などの売り上げ

に、ドールのブランドを付けて輸出を後押しすることも検討している。パインアップルの缶詰生産で、ドールは北米で約60%のシェアを持つ。アジアではフィリピンなどでも大規模農場を運営し、バナナやパインアップルを生産・販売している。

### ガソリンスタンドに高速充電装置設置

アロハ・ペトロリアム社は、電気自動車の電池を30分以内に充電可能な高速充電装置を同社のガソリンスタンド3カ所に設置した。同社は2012年末までは高速充電装置を無料で提供するが、その後の料金については未定となっている。

新しい取り組みにも敏感になれたハワイ。

### インターネット上で建築許可発行

ピーター・カーライル市長は、時間と費用の削減の為、ホノルル市がインターネット上で住宅等の建築設計図を受け付け、許可証を発行する方針であることを発表した。これによりガソリンや紙、印刷や収納費用も大幅に節減できるとして、市は大きな期待を寄せている。

# 7月のホテル収益過去最高に

## 会議、新婚旅行客などが貢献

Hawaiian 9/15/12

島のADRは7月までに、前年同期より28ドル上昇した。

マウイ島では7月の客室稼働率が前年同月比2・3ポイント増の74・4%に、ADRは前年同月より3・9%伸びて273ドル84セント、レブパーは7・2%上がり、203ドル74セントとなつた。

またカウアイ島は、客室稼働率が75・2%（4・7ポイント増）、ADRは223ドル84セント（5・5%増）、レブパーは168ドル33セント（12・5%増）となつていて。ハワイ島は客室稼働率が64・1%と前年比で2・3ポイント上昇したものの、ADRは189

ドル89セントで、1・92%下落。しかしレブパーは1・7%伸び、121ド

スミス・トラベル・リ

サー・社がホスピタリティ・アドバイザーズの依頼で作成した7月の報告書

で、州全体のホテル客室収益が月間としては新記録となつたほか、旅行者数と消費額がそれぞれ年間としては最高となるペースであることが明らかにされた。

7月の州平均ホテル客室稼働率は81・9%で、前年同月より5・8ポイント上昇。また州全体での平均宿泊料（ADR）は、前年同月比で8%伸び、過去最高の214ドル40セントとなつた。

また、ホテルの業績指標とされる利用可能客室当たり収益（レブパー）も

2011年7月比で16・9%増大、175ドル59セントを記録している。

ホスピタリティの最高経営責任者、ジョー・トイ氏は、新婚旅行や結婚式、さらに国際会議やイ

ンセンティブ・プログラムなどによる旅行者が増えたことが、ホテル業績の向上に貢献していると語った。

島別に見た場合、客室稼働率が最も高いのはオ

アフ島の7月のADRは、前年より15・8%跳ね上がって195ドル12セントに、レブパーは27・6%増の179・12ドルとなつていて。

スミス・トラベルのジョン・フリータッグ主席副社長によると、オアフ

島のADRは7月までに、前年同期より28ドル上昇した。

7月の州平均ホテル客

室稼働率は81・9%で、前年同月より5・8ポイ

ント上昇。また州全体での平均宿泊料（ADR）は、前年同月比で8%伸び、過去最高の214ドル40セントとなつた。

6月の観光客数、消費額ともに最高を記録

ハワイ・ツーリズム・オーソリティの発表によると、6月の観光客数は67万人を超えて、滞在中の消費額は12億ドルにのぼり、ともに6月としては過去最高の記録となつたことが分かった。増加傾向は下半期も続くと予想されている。

景気には消費額も復興！

ハワイ・ツーリズム・オーソリティ 8/15/12

ワイキキのホテル業界絶好調  
ハワイの観光産業は、昨年の東日本大震災によるスランプを脱出、ホテル稼働率、宿泊料金ともに大きく上昇している。とりわけワイキキのホテルは好調で、今年は稼働率、料金、一室当たりの平均収入のすべてが過去最高となることが予想されている。 11/11/10シカクプレス 8/15/12

景気には消費額も復興！

6月の観光客数、消費額ともに最高を記録

ハワイ・ツーリズム・オーソリティの発表によると、6月の観光客数は67万人を超えて、滞在中の消費額は12億ドルにのぼり、ともに6月としては過去最高の記録となつたことが分かった。増加傾向は下半期も続くと予想されている。

新たにニュージーランド路線も  
かわります。

ハワイ新路線の就航で旅行者数急増の見込み

ハワイ観光公社は、ハワイアン、ユナイテッド、アラスカ、アレジアントの各航空会社がハワイへの新路線の就航を開始することになると、今年第3四半期の旅行者数は前年比の12.6%増となり四半期別としては過去最高の270万人に達するものと予想している。

APECに統合、リムパック！  
これから多くの国際会議の舞台になればいいですね。

リムパックで景気向上

環太平洋やヨーロッパの22カ国から2万5千人以上が参加して実施された環太平洋合同演習（リムパック）により、ワイキキの一部の小売店の売上が大きく向上したことがわかった。リムパックの兵士達は、Tシャツやボードショーツなどの買い物やレストラン、バーなどの飲食を楽しんでいたという。

11/11/10シカクプレス 8/15/12

世界中からのリピーターの多いハワイ。  
ホテル業界をはじめ、観光業、不動産業も元気です。

のんびりイメージとは少し違ったハワイの顔です。

ハワイ島は客室稼働率の89・6%が時間通りになり、米国内の航空会社の中で時間厳守ナンバー1の成績を収めた。15社の平均は76・0%だった。ハワイアンはまた、7月の乗客およそ88万4千人のうち、苦情があつたのは2件で、苦情でも乗客10万人につき0・23件でトップとなつた。キャンセルは67・6%で、便中12件で0・2%となり、2位に。荷物の取り扱いに対する苦情は乗客1千人につき3・24件で8位だった。

7月の統計によると、ハワイアン航空がトップ時間厳守の到着便になり、ハワイアン航空は到着便の89・6%が時間通りとなり、ハワイ島は客室稼働率の89・6%が時間通りとなり、米国内の航空会社の中で時間厳守ナンバー1の成績を収めた。15社の平均は76・0%だった。ハワイアンはまた、7月の乗客およそ88万4千人のうち、苦情があつたのは2件で、苦情でも乗客10万人につき0・23件でトップとなつた。ハワイ島は客室稼働率が64・1%と前年比で2・3ポイント上昇したものの、ADRは189

ドル89セントで、1・92%下落。しかしレブパーは1・7%伸び、121ド